

\* 2025年版(改訂2版)をもとに、2021年版(重版)の主な誤植、ミスタイプ等を訂正した。また、2025年版で加筆・修正した記述内容を適宜、反映させた。

p.17、p.24 の表中の「有音シュヴァの音価、発音」：聖書ヘブライ語の場合は/e/を/ə/に統一する。他の箇所も同様。

\* 次の p.22 の NB 1 を参照。

p.22、§ 3-3のNB1の記述を、2025年版の次の記述と差し替え。

**NB 1** [参考] 現代語では語頭の子音連続も可能で、□を読む場合も曖昧音ではなく、ほぼ□、□/e/と同じ母音になる：/d(e)vaʃ/、/b(e)rit/ (אֲשֵׁר も /f(e)va/ シュヴァ)。ただし、語頭の-י、-ל、-מ、-נ、-רの後や喉音前の□は普通、脱落せずに/e/と読む：מִנְחֵם /menaxem/ 人名 רֶחֶב /rexov/ 通り נְאֻם /ne'um/ 託宣

p.75、(4)補足(a)：I-喉音、III-喉音の複数ニスマフには特に母音変化は生じない。

→ I-喉音の複合シュヴァは複数ニスマフで、§ 10-2 の規則⑨に従う。

p.113、§ 16-7の設問：イタリック部に… → 不定詞に… (ミスのためイタリックになっていないものがある。)

p.126、上 5 行とその脚注：הַדְּבָרִים → בּ の母音をカマツに訂正。

p.127、上2行、脚注(14)：独立不定詞 → 独立を削除

p.128、脚注の次の箇所を訂正、補足：

(3) לְעֵשׂוֹתָם לְעֵשׂוֹתָם のハセル表記 ◇語末のם-は目的格の接尾代名詞=אוֹתָםに同じ

(6) · · עָבְרוּ וְתִקְעוּ : ここでは waYOTL ではなく · · : → この עָבְרוּ וְתִקְעוּ は weOTL でなく通常の完了形

¶ 1 行目の分詞 נִשְׂאִים および 3 行目の分詞 הֹלֵךְ は「(角笛を)携えて/携えていた」、「歩みながら/

(一方では)歩んだ」などのように付帯状況として訳す。

p.138、注意 3) 及び、p.286 表中の וַיִּנָּח : → ׀ の母音記号を補足 וַיִּנָּח

p.152、「十戒」の⑦：תָּנִיחַ → 語末の文字脱落修正 תָּנִיחַ / ⑨の脚注 עָנָה の母音記号 → עָנָה

p.158、脚注3行：(未来の)その時 → (過去、未来の)···

p.187、本文(8)文頭の וַיִּמַּח とその脚注：アクセント記号を追加 → וַיִּמַּח

p.188、語彙欄：נִמְחָה の母音 → נִמְחָה

p.204、脚注1行目：wYQTL → waYQTL (w の後に a を補足)

p.219、上6行：אֶתְכֶם の母音記号 → אֶתְכֶם (アレフの母音をセゴルに)

p.220、下5行：(d)命令形 ([単男]のみ··· →···[単複・男]···

p.223、脚注(9)：[二] → [七]

p.225-226、下6行[補足]以下、和訳部分の訂正、及び NB の補足：

彼はエジプトに下った。なぜなら飢饉が激しかったからである。

ダビデに油を注いだ(王とした)ことを聞いた。

(p.226) その地に行ったとき/行ったら(異教の民の習慣を)学んではならない。

p.226 の NB に 2025 年版にもとづき、以下の例文等を補足：

**NB 1** 次例のような כִּי אִם 是、כִּי וְאִם の意味を分けて解する必要がある。

··· אִם-אֵינְךָ מְשַׁלַּח אֶת-עַמִּי··· מוֹשֵׁל אַתָּה בְּעַמִּי אֲנִי מְשַׁלַּח אֶת-עַמִּי··· (出 8:17)

**NB 2** אֲשֶׁר [接続詞、関係詞]に-כִּיなどの前置詞が付いた用法：

··· צִוָּה אֱלֹהִים אֶת-נֹחַ כִּי אֲשֶׁר 神がノアに命じた通りに···

··· וַיְהִי כִּי אֲשֶׁר שָׁמַע אֶת-דְּבָרֵיהֶם··· 彼らのことばを聞いた時に···

··· אֲנִי דָבַר אֵלֶיךָ אֲשֶׁר לֹא אֲשֶׁר שָׁמַע לְאֵשֶׁר あなたに語ることに耳を傾けよ···

··· אִין-טוֹב מֵאֲשֶׁר יִשְׂמַח הָאָדָם··· 人は楽しむことに勝るものはない···

p.232、4行目：6頭→5頭 / 16 行目右：2日→3日

p.255 の表: → 2025 年版の表をそのまま以下にコピー:

{קום} 立つ、{שים} 置く、{בנה} 建てる、{בכה} 泣く

	II-ו/י 動詞	III-ה 動詞 (起源的にIII-י)
未完了形	*yaqúmu > yaqúm (יָקוּם) *yaśímu > yaśím (יָשִׁים)	*yibnáyu > yibnē (יִבְנֶה) *yibkáyu > yibkē (יִבְכֶה)
指示形 (短形)	*yáqum > yáqōm (יָקֹם) *yáśim > yáśēm (יָשִׁם)	*yíbney > yíben (יִבְנֵי) *yíbkay > yíbke > yēbk (יִבְכֵי)
waYQTL (wa-指示形)	wayyáqom (וַיִּקְוֹם) wayyásem (וַיִּשִּׁם)	wayyíben (וַיִּבְנֶה) wayyēbk (וַיִּבְכֶה)

p.257、本文(18)行: את־הָאָדָמָה 之母音記号の欠け → אֶת־

p.259、本文(10)行とその脚注: הַנִּנְיָ にアクセント記号を付加 → הַנִּנְיָ

p.266、脚注(11): שִׁנְיָ [ピ] にダゲシュ → שִׁנְיָ

p.271、上3行: 9月~10月 → 第7の月の第1日

p.272、講読 12 の出典: 1:18-2:10 → 1:18-1:25 (\* 2025 年版では講読 12 を削除し、他の内容と差し替え)

・本文 2 行目文頭 וַיִּבְטְרוּ : 語頭の接続詞 וַ に付いている余分なシュヴァを削除

・本文 7 行目 מִן־חַטָּאתֶיהֶם : -חַטָּאתֶיהֶם「罪」の部分は-חַטָּאתֶיהֶםまたは-חַטָּאוֹתֶיהֶם と同じ

p.299、右列 הַשֵּׁנִי הַשֵּׁנִי → הַשֵּׁנִי

p.307、上 18 行目: 書名中の Languages: がダブっているので削除